

■ 1, 2年生対象 進路講演会が行われました！

11月2日(火)の7, 8限に、代々木ゼミナールより山根正義先生をお招きして、1, 2年生を対象とした進路講演会が行われました。

「新テスト攻略のレシピ」と題した資料を作って頂き、「01. 進路選択と大学入試の新ルール」「02. 共通テスト攻略の要点」「03. 受験スケジュール」という3つのテーマで話をして下さいました。分かりやすく面白いお話で、生徒のみなさんはメモを取りながら熱心に聞き入っていました。



01. 進路選択と大学入試の新ルール

- ・一つの社会問題でも、様々なアプローチの方法があり、学べる学部も様々である。(例：海洋プラスチックゴミ問題)
- ・融合系の学部(九州大共創学部など)も増えている。専門系の学部で学ぶか融合系の学部で学ぶか様々な選択肢がある。
- ・受験校決定までの Road map を作ることが大切。ゴールから逆算する「**逆算思考**」を持って、**やり残しのないように早く動くことが大切**。その点で、進路目標を早く決めた人は、最善の Road map が作れるので有利。
- ・**自分が学びたい分野を勉強できる大学を調べる**ことが大切。地方の大学でも特定の分野を研究できることもある。(例：データサイエンス)
- ・大学受験を考えるためのキーワード：① AI ② IoT ③ Diversity ④ Population Onus ⑤ Society5.0
- ・セルフコントロール能力を高めるために、「**セルフコントロール養成シート**」の活用。4枚用意し、4週間試す。週ごとに勉強予定を記入。実行出来たら色えんぴつで塗る。(ご褒美を準備。)集中するときはスマホを切る。机の前に貼り、**合格するための習慣を作る**。
- ・**変化に対応できる力**が大切。企業が求める力は**コミュニケーション能力**。
- ・「学力の3要素」を多面的に評価する総合型選抜の拡大。総合型選抜や学校推薦型選抜でも共通テスト利用の動き。(例：岡山大学)
- ・**志望理由書**を入試の評価に活用する動き。**大学、学部の探し方は、志望理由書作成のプロセスと共通**なので、志望理由書を書く経験をしておくべき。

志望理由書完成までの3ステップ

- I 情報収集** ①自分の情報を収集(未来・現在・過去)
②大学の情報を収集(志望する理由)
- II 文章作成** ①「自分」と大学をマッチングさせる(A.Pを熟読、フィッティング度を確認し絞り込む)
②わかりやすい「構成」と「表現」で書いてみる
- III 添削指導** ③適切な視点・構成・表現のアドバイスを受け、修正し完成させる
(A.P: アドミッションポリシー)

02. 共通テスト攻略の要点

- ・共通テスト（センター試験）の平均点は年によって変動する。どんな難易度でも対応できる力を付けることが大切。
- ・各大学、学部によって合格者の共通テスト得点率は異なる。人気大学、人気学部ほど高い。
- ・英語リスニングは前半の2回読みの問題で確実に得点することが大切。**毎日リスニングの習慣を。**
- ・英語リーディングは読解問題のみで文章量が増えた。
- ・**国語の対策をきちんとするべき。**英語より平均点は低い傾向。**実用的な文章の問題への対応**をしておいた方が良い。
- ・数学や理科で**日常生活や社会の事象などを題材とする問題**に備える必要がある。それらは**普段の授業、学校行事や探究活動**などを通して身に付けよう。

03. 受験スケジュール

- ・時間の稼ぎ方①**わずかな時間に復習する。**②**場所ごとにやるべきことを決めておく。**
- ・**学力定着のゴールデンサイクルは予習→授業→復習。**予習と復習で自主学習時間を確保する。自分で考えようとする予習の時間、学校から与えられた課題をする時間。
- ・脳に負荷がかかると学力は身に付かない。
- ・暗記は「**分散学習**」が効果的。**記憶力＝反復×刺激。**
何度も繰り返すため、勉強を早い時期にスタートさせる。
- ・**忘れることを前提に**学習計画を立てる。
- ・学習の**優先課題は基本をしっかりと定着させること。**基本を定着させることで、応用や実践に取り組み、確かな総合力が身に付く。
- ・問題集一冊を30日で一周させるために「**行動累積記録**」を活用しよう。
 - ①縦軸にページ数、横軸に完遂日程を設定
 - ②基準線（対角線）を引く
 - ③毎日の進捗を記録する
- ・2年生は3年0学期まであと1ヶ月。**3年生はやることが多い。今、弱点の克服**をしておくとも3年生になって有利に受験を進められる。
- ・**2年生はこの冬が弱点を克服するラストチャンス。**



生徒の感想から

- ・特に印象に残ったことは Road map を作ることです。地域巡検や大学学部研究で将来のことについて学んできたけれど、これからの進路選択はしっかり逆算方式で、3年生になってやり残しがないように、1, 2年生でやるべきことを計画したいと思いました。
- ・先生が仰っていたように「高校時代にしかできないこと」を意識して時間を使いたいです。
- ・一番感じたのは、大学受験への危機感です。まだ2年生だし…と思っていましたが、3年生0学期まであと1ヶ月と言われ、自分にとって共通テストや大学の個別試験はもはや他人事ではないのだと痛感しました。
- ・底辺(基本)を大きくするほど、その上に積み上げるもの(応用・実践)も大きくなるということが印象に残りました。